

【警察本部ブース（警察事務） 概要】

（警察事務の仕事）

- ・警察本部もしくは県内に18ある警察署で、主に行政分野の事務を行う。デスクワークが中心だが、所属によっては、外での調査業務に携わることもある。
- ・警察本部においては、総務、広報、情報管理 etc..幅広い業務に携わる。身近なところでは、免許センターの窓口業務も。
- ・警察署においては、警察署を運営するための事務や、遺失物（落とし物）に関する業務など。

（警察官との違いなど）

- ・警察官と同じ警察職員だが、事件の捜査や取り締まりはせず、逮捕や武器の使用といった権限も与えられない。
- ・採用試験も、警察官と違い、体力試験はない。一般事務や教育事務と同じ試験を受験する。
- ・原則、土日の出番はない。
- ・警察官と同じように昇任選考試験がある。つまり、自らの努力と実績次第で出世することが可能な職場である。

（先輩職員がこれまで携わってきた仕事）

- ・警察署で、遺失物に関する業務。
- ・警務課で、警察組織の人事や採用に関する業務。

（その他：警察学校）

- ・採用されてから最初の約1か月は、全寮制の警察学校に入校する。
- ・業務を進める上で必要な法律などの基礎知識、職務倫理などを学ぶ。警察官と違い、柔道、剣道、逮捕術の授業はない。
- ・団体行動で規則正しい生活を送るため、厳しいイメージを抱かれがちだが、年齢の近い仲間たちとの生活は楽しい時間も多し。最後には職場に戻りたくないと言う人もいるとか…？